

平成 5 年 度

米子保健所犬管理所新築等

機械設備工事

図 面 リ ス ト

図面番号	図面名称	縮 尺
M 1/10	図面リスト	_____
M 2/10	特記仕様書(1)	_____
M 3/10	特記仕様書(2)	_____
M 4/10	給排水設備	S=1/200
M 5/10	給排水衛生設備	S=1/50
M 6/10	糞尿浄化槽設備	S=1/30
M 7/10	特殊設備工事仕様書	_____
M 8/10	脱臭換気設備 タ`クト図	S=1/50
M 9/10	脱臭換気設備 脱臭機ユニット	S=1/20
M10/10	脱臭換気設備 制御盤・計装図	_____

平成5年

図 番
01
図 番
180105
図 番
M 1

株式会社 エクス・プラン

一級建築士事務所 登録番号 鳥取県 第3-214号	検印	担当	作図	作図	5 年 8 月 日	工事名	米子保健所犬管理所新築等機械設備工事	MI / 10
株式会社 足立 建築設計事務所					SCALE	図面名	図 面 リ ス ト	
境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358								
管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足 立 浩								

機械設備工事仕様書

(I) 工事概要

1. 工事場所 米子市西福原

2. 建物概要 (○印を適用する)

[illegible]

3. 工事種目 (○印を適用する。)

建物番号		1	2	3	屋外	備	考
工事種目							
衛 生 器 具 設 備	○						
給 水 設 備	○			○			
排 水 設 備	○	○		○			
消 火 設 備							
給 湯 設 備	○						
糞 尿 浄 化 槽 設 備				○		腐敗処理港	
ガ ス 設 備	○						
空 気 調 和 設 備							
暖 房 設 備							
換 気 設 備							
排 煙 設 備							
自 動 制 御 設 備							

4. 設備概要 (◎印を適用する。)

衛生設備	給水設備	給水方式	● 水道直結 ● 高置水槽 ● 加圧給水
		水源	● 水道水 ● 井水
	排水設備	公共下水道	● 有 (● 合流式 ● 分流式) ● 無
		し尿浄化槽	● 単独処理 ● 小規模合併処理
		処理種別	● 合併処理
		汚水放流先	● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 ● 既設集水槽
		雑排水放流先	● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 ● 既設集水槽
	備	雨水放流先	● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 ●
		消火設備	● 屋内消火栓 (● 1号 ● 2号) ● 屋外消火栓
			● スプリンクラー ● 連結送水 ● ハロゲン化物 ●
給湯設備		● 局所式 (● ガス ● 油 ● 電気) ● 中央式 (● 油 ● ガス)	
ガス設備	● 都市ガス (4,500Kcal/m ³) ● 液化石油ガス		
空調・冷暖房設備	空気調和設備 冷暖房設備	● 全空気方式 (● 単一ダクト ● 二重ダクト) ● ダクト併用ファンコイルユニット	
		● ファンコイルユニット ● ヒートポンプパッケージ (● 個別 ● マルチ) ●	
	暖房設備	● 温水暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房 (● 局所 ● 中央) ● 床暖房	
	冷房設備	● エアコン ●	
	燃料	● 電気 ● 灯油 ● A重油 ● ガス	
	主要熱源機器	● ボイラ (● 鋼製 ● 鋳鉄製 ● 真空式)	
		● 冷凍機 (● 往復動式 ● 遠心式 ● 吸収式)	
		● 直置き吸収式冷温水機 ● 小形吸収冷温水機ユニット	
● 温風暖房機 ● FFF暖房機			
● ヒートポンプチリングユニット ● パッケージエアコン ● ルームエアコン			
換気設備	● 第一種 ● 第二種 ● 第三種		
自動制御設備	● 電気式 ● 電子式 ● 空気式		

(Ⅱ) 工事仕様

1. 共通仕様

図面・特記仕様書及び現場説明書に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の機械設備工事共通仕様書（平成元年版）（以下「共通仕様書」という。）及び機械設備工事標準図（平成元年版）（以下「標準図」という。）による。

2. 特記仕様

- (2) 特記事項のうち選択する項目は◎印のついたものを適用する。ただし、◎印のない場合は※印を適用する。

章

項

目

特

事

項

①

主任技術者等の資格

工事現場におく主任技術者は、工事請負契約書に規定する主任技術者又は監理技術者をいう。
主任技術者、監理技術者はつぎに掲げる資格を有する者とする。
● 資格の区分Ⅰ ◎資格の区分Ⅱ ● 適用しない

②

技能士の適用

資格と種類
◎ 配管施工(建築配管作業)(● 1級 ◎ 2級) ● 熟練絶縁施工(● 1級 ● 2級)
● 冷凍空調調和機器施工(● 1級 ● 2級) ● 建築板金作業(● 1級 ● 2級)

3.

電気主任技術者

工事現場におく電気主任技術者は、鳥取県土木部管轄工事自家用電気工作物保安規定第5条に定める工事担当者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行う。

④

官公署その他への手続等

工事の施工に伴い必要な官公署、その他への手続、検査等並びにその費用は、本工事請負者の負担とする。

⑤

機材

本工事に使用する機材等は、「Ⅲ 機材」によるほか同等品以上とする。
ただし、同等品以上とする場合は監督員の承諾を受けること。

⑥

図形表示

機器類は、図示する形状及び配管などの取出し位置により、特定製造者の製品を指示限定しない。

⑦

工事用電力、水、その他

本工事に必要な工事用電力、水、その他工事に必要な費用及び手続はすべて請負者の負担とする。

⑧

工事用仮設建物

構内に設置 ◎ 出来る ● 出来ない

⑨

発生材の処理

◎ 引渡ししない(自由処分) ● 引渡しする()

⑩

補修など

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。

⑪

工事写真

「~~各種工事写真作成要領(電気・機械設備編)~~」及び「工事写真の撮り方(建設大臣管轄部監修)」を参考にして作成する。

12.

完成写真

● 提出する(| 部) ● 提出しない

⑬

完成図・その他

次の図書を工事の完成引き渡し時に監督員に提出する。

名 称	摘 要	部 数
◎ 完成図原図		1 部
● 上記のマイクロフィルム		1 部
● マイクロフィルムの陽画複写紙製本 (A3版)		1 部
◎ 完成図 2つ折製本	◎ 完成図原図の陽画複写紙 ◎ 施工図原図の陽画複写紙	2 部
◎ 完成図 A4版製本	◎ 完成図原図の陽画複写紙 ● 主要機器図 ● 試験成績書	2 部
◎ 保守用説明書	◎ 保守に関する指導案内書 ◎ 機器取扱説明書 ● 保全に関する資料 ◎ 保証書	1 部
◎ 官公署届出書		

14.

測定表

下記項目の測定を行ない監督員に提出する。
● 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ●

⑮

工程表

※ 提出する ● 提出しない

⑯

請負代金内訳書

● 提出する ※ 提出しない

⑰

火災保険等

◎ 加入する(加入期限は、引渡しまでとする。) ● 加入しない

18.

施工計画書の提出

工事の着工に先立ち、工事の総合仮設をまとめた施工計画書を作成し監督員に提出する。
ただし、工種別施工計画書についてはその都度提出してもよい。

⑱

工事記録の提出

(ア) 工事の全般的な経緯を記載した文書を、原則として毎週作成し監督員に提出する。
(イ) 監督員が指示した事項又は監督員と協議した事項について記録し、監督員に提出する。

20.

部分引き渡し

工事の完成に先だって引き渡しをする部分(指定部分)
● 指定部分有り(図面番号 のとおり) ● 指定部分無し

㉑

土工事

(ア) 埋め戻し土 ● 山砂の類 ◎ 根切土のなかの良質土 ● 真砂土
(イ) 残土処分 ● 構外に搬出し適切に処理(約 km)
◎ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積

22. コンクリート設計基準強度	※ Fo=180kgf/cm ² ● Fo=210kgf/cm ²
23. 埋設表示	◎ 地中埋設標(頭部は金属製)を図示する箇所に設ける。 ● 埋設表示用テープを図示する箇所に埋設する。
24. 保温工事	(ア) ※ 共通仕様書中の保温種別で、ロックウール保温材またはグラスウール保温材と並記されているものは、グラスウール保温材を適用する。(ただし防火区画等の部分については、ロックウール保温材とする。) (イ) ● 共通仕様書中の屋内露出(● 機械室 ● 書庫 ● 倉庫)の配管、ダクトの保温は、屋内露出(一般居室、廊下)に読みかえる。 (ウ) ※ 暖房熱源機械室内の保温材で、共通仕様書中ポリスチレンフォーム保温材とあるものは、同じ施工種別のグラスウール保温材を使用する。 (エ) 全熱交換機用の ● 給気ダクト ● 排気ダクト は、グラスウール保温材で保温する。
25. 鋼管類の防蝕措置	鋼管類をコンクリート内に配管する場合は、防蝕用ビニールテープ1/2重ね2回巻とする。
26. 管端防食継手	(ア) 塩バイラインング鋼管及びポリ粉体鋼管に使用する継手は管端防食継手を使用する。 (イ) 塩バイラインング鋼管及びポリ粉体鋼管の配管に取付けるねじ込み式の弁には管端コアを備える。
27. 研り工事	既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
28. 電気容量及び機器表示	(ア) 電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。 (イ) 機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。
29. 他工事との取合	(ア) コンクリート壁、床及び梁等における設備機器、風道、配管等の箱入れ及び貫通スリーブ ※ 本工事 ● 別途工事 (イ) 鉄筋コンクリートのスリーブ、箱入れの補強 ● 本工事 ※ 別途工事 (ウ) 鉄骨造の開口及び補強 ● 本工事 ※ 別途工事 (エ) 埋込形機器取付用の 天井、壁切込み部の地下補強 ● 本工事 ※ 別途工事 天井、壁の地下材・仕上げ材の切込み ※ 本工事 ● 別途工事 (オ) 機器附属の制御盤及び操作盤から機器までの配線 ※ 本工事 ● 別途工事 (カ) 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯機等)の取付け及び配線 ● 本工事 ◎ 別途工事
30. 耐震対策	耐震措置については、「建築設備耐震設計、施工指針」(建設省住宅局建築指導課監修1984年版)による。計算方法は原則として局部震度法による。 ● 機器 ● 吊り及び支持
31. 溶接配管の検査	非破壊検査の適用 ※ 無し ● 有り(● 放射線透過検査 ● 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査) 抜取率 ● 共通仕様書による ●
1. 大便器・小便器 2. 紙巻器 3. 和風大便器の耐火処理	陶器又はプラスチック製注意板を取付ける。 ステンレス鋼板製ワンタッチ形紙巻器 標準図(施工49)の ● ① ● ②
① 管	(ア) 一般配管 ● SGP-VA ◎ SGP-VB ● SGP-PA ● SGP-PB ● VP ● HI-VP (イ) 土間下配管 ● SGP-VD ● SGP-PD ● VP ● HI-VP (ウ) 屋外埋設配管 ● SGP-VD ● SGP-PD ● VP ◎ HI-VP ● ポリエチレン管 (エ) 特記なき給水管の最小口径は20Aとする。
② 弁	※ 口径65A以上の仕切弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。 ◎ JIS 5kgf/cm ² (高置水槽以降の配管に使用する) ● JIS 10kgf/cm ² (公営水道に直結する配管に使用する) ● 公営水道事業者指定の止水栓又は弁
3. 量水器	● 買入れ ● 借用
① 管	(ア) 屋内汚水管 ◎ VP ● LP ● 排水用硬質塩バイラインング鋼管 (イ) 屋内雑排水管 ◎ VP ● SGP(白) ● LP ● 排水用硬質塩バイラインング鋼管 (ウ) 通気管 ● SGP(白) ● VP (エ) 屋外排水管 ◎ VP ● VU ● HP(B形外圧管1種)
2. 満水試験継手	3階以上にあたる排水立て管に満水試験継手を ● 取付ける ● 取付けない
3. バイoshフト内配管の保温	※ 施工する ● 施工しない
4. 煙試験	※ 行なわなくてもよい ● 図示の系統のみ行なう

株式会社 エクス・プラン

／	一級建築士事務所 登録番号 鳥取県 第3-214号	検印	担当	作図	作図	5 年 8 月 日	工事名	米子保健所犬管理所新築等機械設備工事	M2 ／ 10
／	株式会社 足立建築設計事務所					SCALE	図面名	特記仕様書（1）	
／	境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358								
／	管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足立 浩								

5
消
火
設
備

1. 管

(ア) 一般配管 ● SGP(白) ● STPG
(イ) 土間下配管 ● SGP-VS ● SGP-PS
(ウ) 屋外埋設配管 ● SGP-VS ● SGP-PS

※ JIS 10kgf/cm²
_____mH₂O

(ア) 呼水タンクの保温 ※ 施工しない ● 施工する
(イ) 消火配管の保温は次による。
● 屋内消火栓用 ※ 施工しない ● 施工する
● スプリンクラ用 ※ 施工しない ● 施工する
● 連結送水用 ※ 施工しない ● 施工する

6
給
湯
設
備

1. 管

● HT-VP ● 耐熱SGP-VA ● SUS ● Cu(M)

● JIS 5kgf/cm²
● JIS 10kgf/cm²

3. コンクリート内埋設管の保温 ※ 耐熱保温チューブ 20* ● 防水麻布二重巻

7
糞
尿
浄
化
槽
設
備

1. 処理種別・方式

● 単独処理 (● 分離接触ばっ気方式 ● 分離ばっ気方式) ● 集約処理
● 小規模合併処理 (● 分離接触ばっ気方式 ● 嫌気濾床接触ばっ気方式)
● 合併処理 (● 回転板接触方式 ● 接触ばっ気方式 ● 長時間ばっ気方式)

2. 処理能力
処理対象人員 _____人 ● 処理水量 _____m³/d

3. 放流水の水質
BOD ● 90mg/l以下 ● 60mg/l以下 ● 30mg/l以下 ● _____mg/l以下

4. 排水方式
※ 自然流下 ● ポンプ排水

5. マンホールふた
※ 製造者標準仕様 ● MHA型 ● MHB型

6. 埋房し土
● 砂 ● 根切土中の良質土

7. 消 毒 薬
3ヶ月相当分を納入する。

8
ガ
ス
設
備

1. 管

(ア) 一般配管 ※ SGP(白)
(イ) 土間下配管 ※ 合成樹脂被服鋼管
(ウ) 屋外埋設配管 ※ 合成樹脂被服鋼管

※ 別途(取付共)

3. ガス子メータ ※ 別途(取付共) ● 買入れ

4. ボンベ転倒防止
施工方法は ● 施工要領(a) ● 施工要領(b) ● 図示による

5. ガス漏れ警報器
● 不要 ● 要(別途)

6. 絶縁継手 ● 不要 ● 要(取付位置は図示による)

7. その他
都市ガスはガス供給事業者の供給規定による。

9
排
気
調
和
・
冷
凍
機
・
換
気
設
備

1. 設計用温湿度条件
(温湿度目標値)

	外 気 条 件		室 内			
	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	一 般 系 統			
	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)
夏 季	℃	%	26.0℃	50%	℃	%
冬 季	℃	%	22.0℃	40%	℃	%

2. 冷水・温水・冷温水管 ※ SGP(白)

3. 冷 却 水 管 ● SGP(白) ● SGP-VA (100A以上は、ビクトリック形管継手(リング形)を使用してよい。)

4. 膨張・空気抜・補給水管 ※ SGP(白) ●

5. 蒸 気 給 気 管 ※ SGP(黒)

6. 蒸 気 還 水 管 ※ SGP(黒) ● スケジュール鋼管 ● SUS

7. 油・油用通気管 (ア) 一般配管 ※ SGP(黒) (イ) 土中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管

8. 冷 媒 管 ● 空調機附属品 ● 被覆鋼管

9. 給 水 管 ※ 給水設備の項による ●

10. 排 水 管 ※ SGP(白) ● VP

11. 冷温水管の空気抜き
空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて、操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。(● 自動 ● 手動)

12. 弁 類 ※ JIS 5K ● JIS 10K

13. 蒸 気 ト ラ ッ プ ● ベローズ式 ● フロート式 ● バケット式 ● 衝撃式

14. 温 度 計 機器付属以外の温度計は ※ 円形のバイメタル式(100φ以上、保護管付)
● ガラス製棒状温度計 ● プルドン管式

15. 圧 力 計 取付箇所は仕様書、標準図によるほか図示した箇所に取付ける。

16. 瞬間流量計及び流量測定口 ● 形式はビトー管式(コック付) ● 面積式(コック付)

17. ファンコイルユニット

(ア) ● 床置形 ● 天井吊り形 ● ローボイ形 ● カセット形
(イ) ※ 流量調整弁
● 定流量弁(● ダイアフラム式流量可変式 ● カートリッジオリフィス形)を
取付ける。

18. 吹出口・吸込口

19. ダクト

わく及びスリットの材質は ● 鋼板製 ※ アルミニウム製(● 着色する ● 着色しない)
(ア) 低速ダクトとする。 ● SUS製 ● 亜鉛
(イ) 矩形ダクトは ※ アングル工法
● コーナールボルト工法(1200mmを超えるものはアングル工法とする)
(ウ) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。
(ア) 防煙・防火ダンパーの記号は下表の通りとする。

FD	防火ダンパー	FVD	風量調節兼防火ダンパー
SD	防煙ダンパー	SVD	風量調節兼防煙ダンパー
SFD	防煙防火ダンパー	SFVD	風量調節兼防煙防火ダンパー

(イ) 防煙ダンパーは ※ 電気式 ● 空気式
(ウ) ダンパーの復帰機構は ※ 遠隔式 ● 手元式
(エ) 電気式防煙ダンパーの動作用電圧、電流はDC24V、0.6A以下とする。
(ア) 取付位置は図示による。
(イ) 材質はアルミニウム製でも良い。
(ア) アネモ形吹出口には、下記の接続チャンパーを設ける。
ネック径が200φ以下 400×400×250H
ネック径が200φを超えるもの 500×500×300H
(イ) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には原則として排水を設ける。
(ア) アネモ形吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。
(イ) グラスウール保温板(号、 K) ● 25mm厚 ● 50mm厚
(ウ) アネモ形吹出口接続チャンパーは、L・(ロ)・Vとする。
(エ) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。
(オ) アネモ形吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口を取付ける。
点検口の大きさは、原則として400×550とする。

24. 定風量ユニット ● メカニカル形 ● 風速センサー形

25. 煙 道 (ア) 材質及び厚さ ● SS41(※ 3.2mm ● 4.5mm)
● SUS(※ 1.5mm ● 2.0mm)
(イ) 煤煙濃度計 ● 取付ける ● 取付けない ● 取付座を取付ける
(ウ) 煤じん量測定口(80φ×2)を ※ 取付ける ● 取付けない
油面計は ※ ゲージ式(側圧計) ● フロート式
(ア) 据付け方法は標準図 ● 施工23(タンク室有り) ※ 施工24(タンク室無し)
(イ) タンクの保護被覆は ※ アスファルト ● モルタル ● エポキシ樹脂
(ウ) 基礎杭は ※ 不要 ● 要(但し杭は ※ 別途工事 ● 本工事)
(エ) タンクローリー用アース端子を設ける。

26. オイルサービスタンク

27. 地下オイルタンク (ア) 据付け方法は標準図 ● 施工23(タンク室有り) ※ 施工24(タンク室無し)
(イ) タンクの保護被覆は ※ アスファルト ● モルタル ● エポキシ樹脂
(ウ) 基礎杭は ※ 不要 ● 要(但し杭は ※ 別途工事 ● 本工事)
(エ) タンクローリー用アース端子を設ける。

28. 防振吊り及び支持金物 共通仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り、及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。

29. 防 振 基 礎 (ア) 送風機の防振基礎(防振ゴム使用の場合)の絶縁効率率は _____%とする。
(イ) ポンプの防振基礎(防振ゴム使用の場合)の絶縁効率率は _____%とする。

30. エアフィルターの予備品 (ア) 空気調和機又はフィルターチャンパー装置装着枚数の50%を予備品(枠付)として納める。
ただし、自動巻取り形の場合は100%とする。
(イ) ファンコイルユニットは総台数の約30%に当たるフィルターを予備品(枠付)として納める。

31. 温 度 調 節 器 等 取付高さは ※ 1300mm ● _____mm

32. 排 気 用 屋 外 フ ード ● ステンレス製 ● 亜鉛鉄板製 ● 製造者標準品 ● アルミニウム製

10
排
煙
設
備

1. 一 般 事 項

2. ダクト

3. 排 煙 送 風 機 ※ 排煙用遠心送風機 ● 排煙用軸流送風機
(財)日本建築センターの性能評定マークが貼付されたものとする。
形鋼製ベッド ※ 設ける ● 設けない
(ア) 形状 ● 可動羽根 ● 可動パネル
(イ) 開放装置は ● 手動 ● 手動及び遠隔操作の可能なもの

4. 排 煙 口

(アイウエ順)

〔Ⅲ〕機 材

設計図書の商品番号は、特定の製造者の製品を限定しない。
BL製品については、下記の記載の製造者の他、BL認定品製造者とする。

品 名	製 造 業 者
1. 管 ● 継 手	共通仕様書に規定する規格品
2. 一 般 用 弁 ● 栓	共通仕様書に規定する規格品
3. 伸 縮 継 手	トーゼン産業 日本ベロー工業 日東製作所 フツマン ベン 本山製作所 ヨシタケ製作所
4. 可 撓 継 手(ステンレス製)	ゼンシン トーフレ 日本ベロー工業 本山製作所 ヨシタケ製作所
5. 防 振 継 手	トーゼン産業 東洋ゴム トーフレ 日本碍子
6. 減圧弁・温度調節弁・安全弁等	日本ベロー フツマン ベン 本山製作所 ヨシタケ製作所
7. 衛生陶器・付属品・水栓類	JISマーク表示品 ただしJISにないものについては INA X 東陶機器 ジャニス工業
8. ポ ン プ	
(1) 渦巻ポンプ・多段ポンプ	荏原製作所 川本製作所 久保田鉄工 テラルキョクトウ 日立製作所
(2) 汚水・雑排水・汚物用水ポンプ	荏原製作所 川本製作所 新明和工業 正和水中ポンプ 鶴見製作所 テラルキョクトウ 日立製作所
9. F R P 製 水 槽	積水工業 日立化成 プリジストン 三菱樹脂
10. 消 火 機 器	
(1) 消 火 栓	立売堀製作所 横井製作所
(2) スプリンクラー・泡消火	ニッタン 日本ドライケミカル 能美防災 ホーチキ
(3) ハロゲン化物消火システム	川重防災 ニッタン 日本ドライケミカル 能美防災工業 ホーチキ
11. 排 水 金 具	大阪ドレネジ 小島製作所 長谷川鋳工
12. マ ン ホ ー ル 蓋	大阪ドレネジ カネソウ 小島製作所 二宮産業 長谷川鋳工
13. ガ ス 器 具	
(1) カ ラ ン ・ コ ッ ク 類	光陽産業 藤井合金 富士工器 矢崎産業
(2) 湯 沸 器 類	ターダ 東陶機器 ノーリツ パロマ 細山 リンナイ 陽栄製作所
14. 焼 却 炉	インシナー 大東三進 明星金属
15. 鋼 製 ボ イ ラ ー	
(1) 蒸 気 及 び 温 水 ボ イ ラ ー	石川島播磨 川重冷熱 昭和鉄工 タクマ 巴商会 前田鉄工
(2) 簡 易 温 水 ボ イ ラ ー	愛知電機 温水工業 久保田鉄工 三洋電機 ダイキン ネボン 日立製作所 三菱電機
(3) 鋳 鉄 製 ボ イ ラ ー	川重冷熱 昭和鉄工 前田鉄工
16. 冷 凍 機 等	
(1) チ リ ン グ ユ ニ ッ ト	三洋電機 ダイキン工業 東芝 東洋キャリア 日立製作所
空気熱源ヒートポンプナリングユニット	松下電器 三菱重工 三菱電機
パッケージ形空気調和機	
往 復 動 冷 凍 機	
(2) 遠 心 冷 凍 機	荏原製作所 ダイキン工業 東芝 東洋キャリア 日立製作所 三菱電機 三菱ヨーク
(3) 直 達 吸 収 冷 温 水 機	荏原製作所 川重冷熱工業 三洋電機 日立製作所 三菱ヨーク 矢崎総業
(4) 小型直達吸収冷温水機	荏原製作所 川重冷熱工業 三洋電機 日立製作所 矢崎総業
17. 冷 却 塔	空研工業 信和産業 日本スピンドル 日本BAC 日立冷熱 三菱樹脂 上記の他に冷凍機等の製造者
18. 空 気 調 和 機	
(1) ユ ニ ッ ト 型 空 気 調 和 機	木村工機 昭和鉄工 新晃工業 ダイキン工業 東洋キャリア 東洋製作所 松下電器 三菱重工 三菱電機
(2) ファンコイルユニット	木村工機 三洋電機 昭和鉄工 新晃工業 ダイキン工業 東洋キャリア 松下電器 三菱電機 三菱重工
19. 空 気 清 浄 装 置	
(1) 自動巻取形エアフィルター	東洋空気調和 日本エアフィルター 日本バイリーン 富士電機 三菱電機
(2) 折込形エアフィルター	東洋空気調和 日本エアフィルター 日本スピンドル 日本バイリーン
(3) 電 気 集 じ ん 器	東洋空気調和 日本エアフィルター 日本スピンドル 富士電機 三菱電機
20. 全 熱 交 換 器	
(1) 回 転 形 全 熱 交 換 器	東洋製作所 日鉄工業 パーナーインターナショナル
(2) 静 止 形 全 熱 交 換 器	三洋電機 ダイキン工業 日立製作所 松下電器 三菱電機
21. 送 風 機	荏原製作所 谷山鉄工所 テラルキョクトウ 日立製作所 松下電器
22. 換 気 扇	鎌倉製作所 栗田電機製作所 三洋電機 東芝 日立製作所 松下電器 三菱電機
23. 吹出口・吸込口・ダンパ	空研工業 新晃工業 不二工 丸光産業
24. 変風量ユニット・定風量ユニット	エアコンスター クボタトレーン 新晃工業 東ブレ 日本ミツコ
25. 製 缶 類	島倉鉄工 中国金属 ボイラーセンター 森松工業 家森鉄工
26. 自 動 制 御 機 器 (空調用)	東京計器 ランディスギア 山武ハネウエル 横河ジョンソンコントロールズ

平成5年
01
180105
M 3

試験エクス・プラン

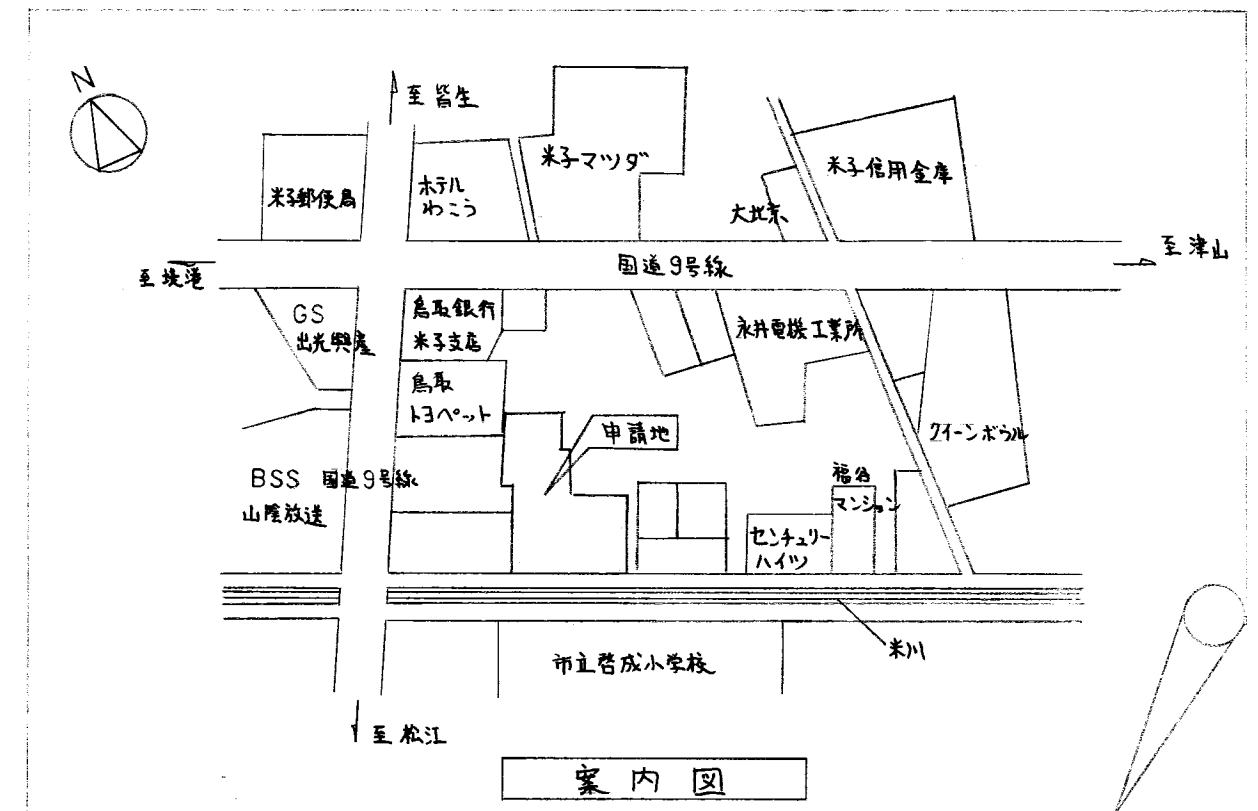
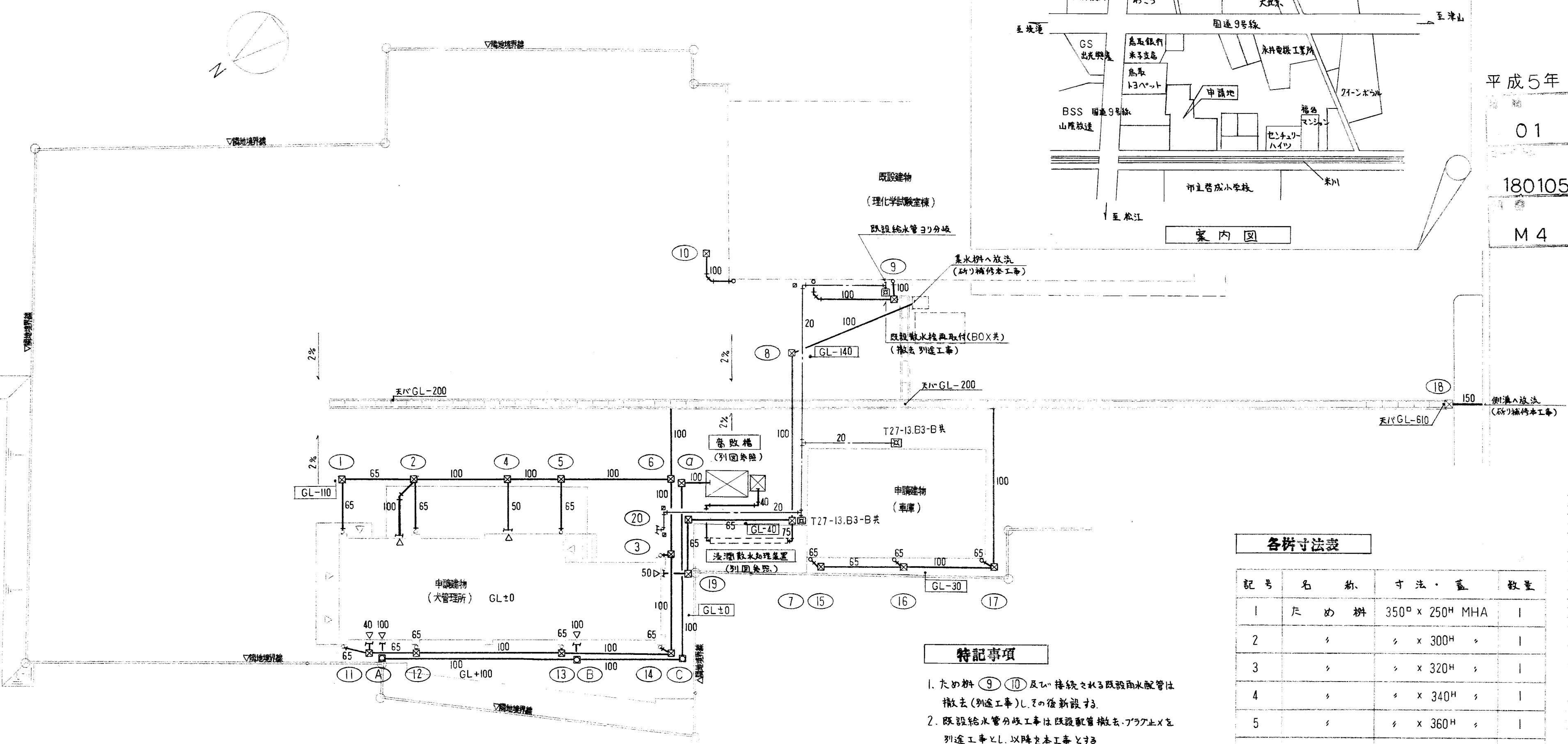
／
／
／
／

一級建築士事務所 登録番号 鳥取県第3-214号
株式会社 足立建築設計事務所
境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358
管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足立 浩

検印 担当 作図 作図
5 年 8 月 日
SCALE
／

工事名
米子保健所犬管理所新築等機械設備工事
図面名
特記仕様書(2)

M 3
10



平成5年
01
180105
M4

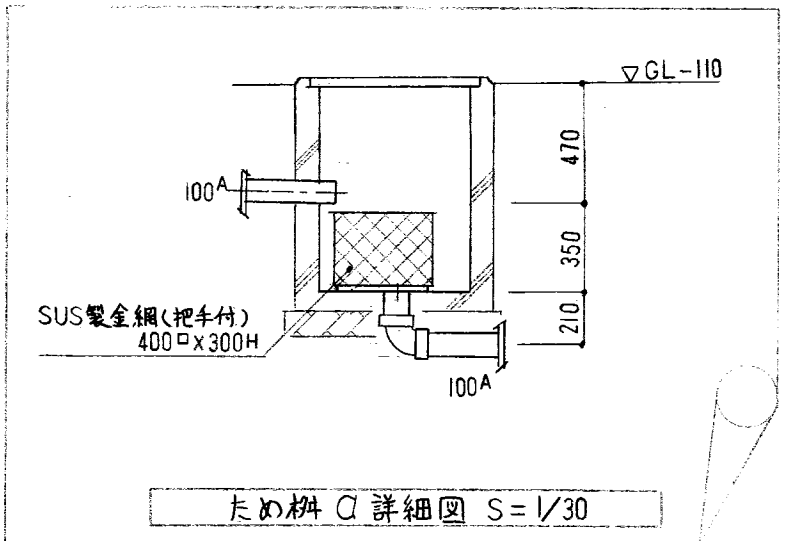
各構寸法表			
記号	名 称	寸法・蓋	数量
1	ため枓	350 [□] x 250 ^H MHA	1
2	〃	〃 x 300 ^H 〃	1
3	〃	〃 x 320 ^H 〃	1
4	〃	〃 x 340 ^H 〃	1
5	〃	〃 x 360 ^H 〃	1
6	〃	〃 x 410 ^H 〃	1
7	〃	450 [□] x 600 ^H 〃	1
8	〃	〃 x 600 ^H 〃	1
9	〃	600 [□] x 920 ^H 〃	1
10	〃	900 [□] x 1250 ^H 〃	1
11	〃	350 [□] x 250 ^H RC蓋	1
12	〃	〃 x 270 ^H 〃	1
13	〃	〃 x 330 ^H 〃	1
14	〃	〃 x 380 ^H 〃	1
15	〃	〃 x 250 ^H 格子	1

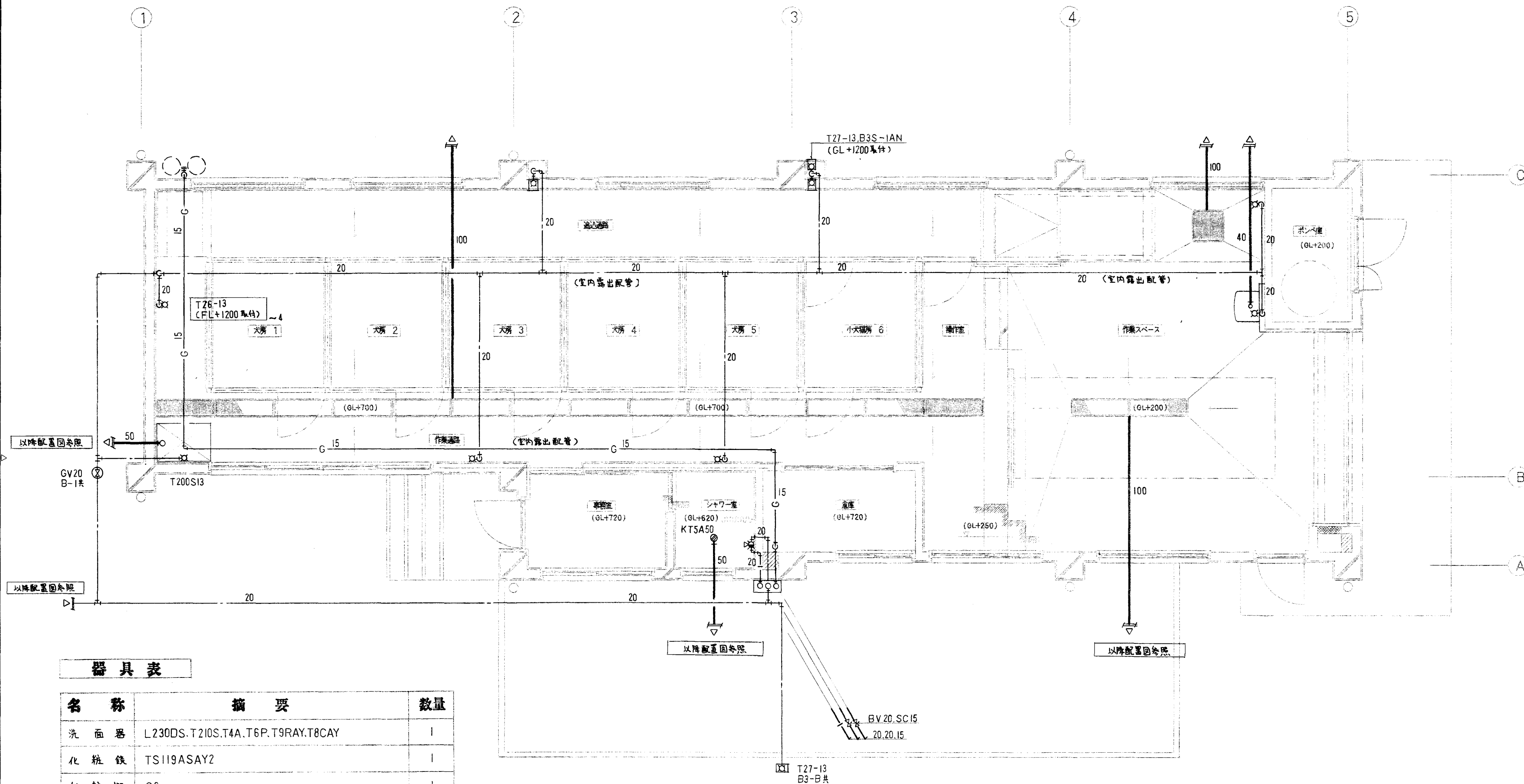
- 特記事項**
- 1. ため枓 ⑨ ⑩ 及び 接続される既設雨水配管は撤去(別途工事)し、その後新設する。
 - 2. 既設給水管分岐工事は既設配管撤去、プラグ止を別途工事とし、以降を本工事とする。
 - 3. □は埋設表示盤を示す。〜3ヶ。
 - 4. ため枓 ⑩、⑪、⑬ は現場打とし、それ以外の枓は全てRC既製枓とする。
 - 5. インバート枓は全てRC既製枓とする。

配置図 S=1/200

記号	名 称	寸法・蓋	数量
A	インバート枓	350 [□] x 450 ^H MHB	1
B	〃	450 [□] x 540 ^H 〃	1
C	〃	〃 x 590 ^H 〃	1
D	ため枓	600 x 820 ^H MHA	1

記号	名 称	寸法・蓋	数量
16	ため枓	350 [□] x 280 ^H 格子	1
17	〃	〃 x 320 ^H 〃	1
18	〃	450 [□] x 300 ^H 〃	1
19	〃	350 [□] x 450 ^H MHA	1
20	〃	450 [□] x 490 ^H 〃	1





器具表

名称	摘要	数量
洗面器	L230DS.T210S.T4A.T6P.T9RAY.T8CAY	1
化粧鏡	TS119ASAY2	1
化粧棚	S3	1
洗濯機パン	PW30	1
シャワー水栓	TM245CM (サ-モ付)	1
給湯器	屋外壁掛形 16号 RGH160HB メインコントローラ、配管カバー(450"),リモコンコード他付属品共	1
散水栓	T27-13, 壁埋込形ボ-クスB3S-1AN共(F.L.+1200取付け)	2

※ 露出配管は塗装工事とする

犬管理所棟平面図 S=1/50

平成5年

01

180105

M5

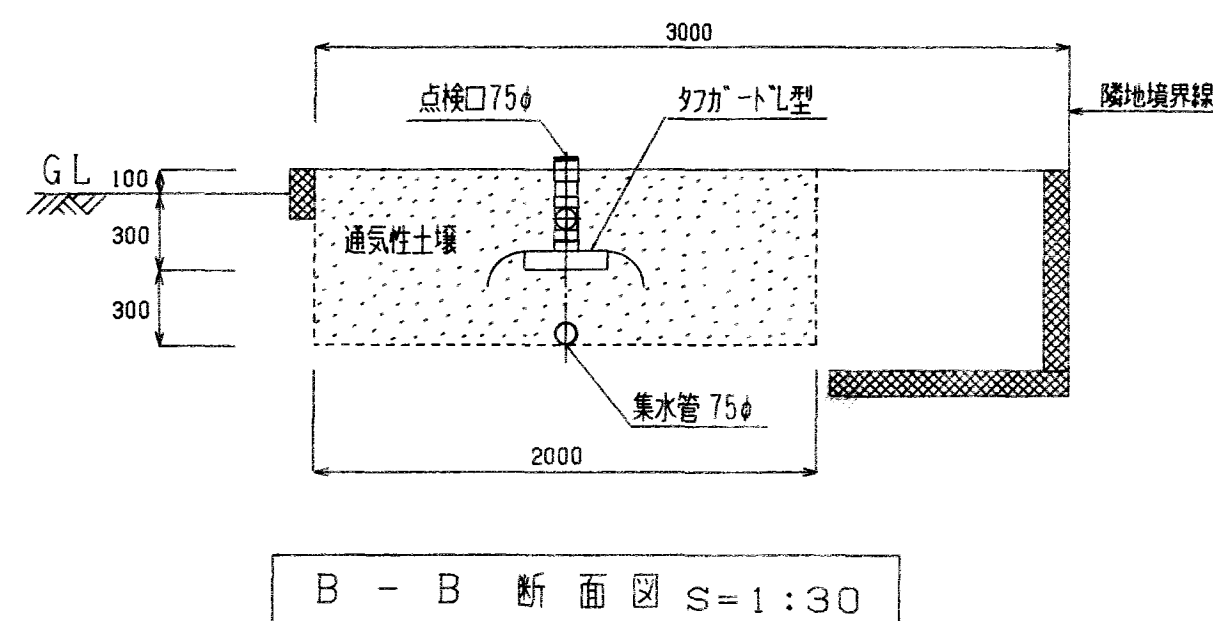
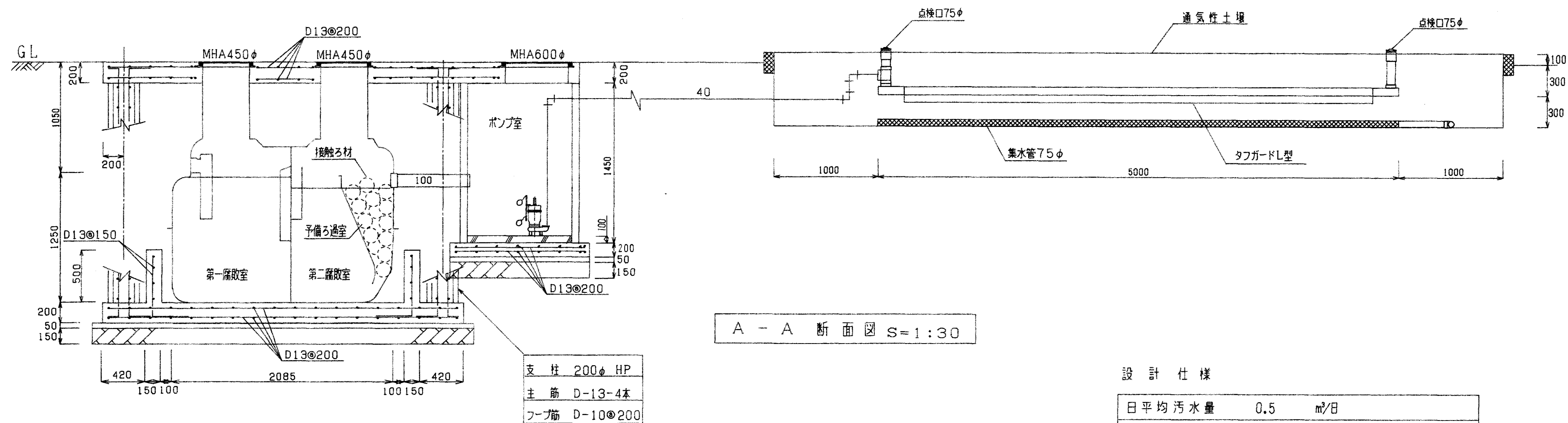
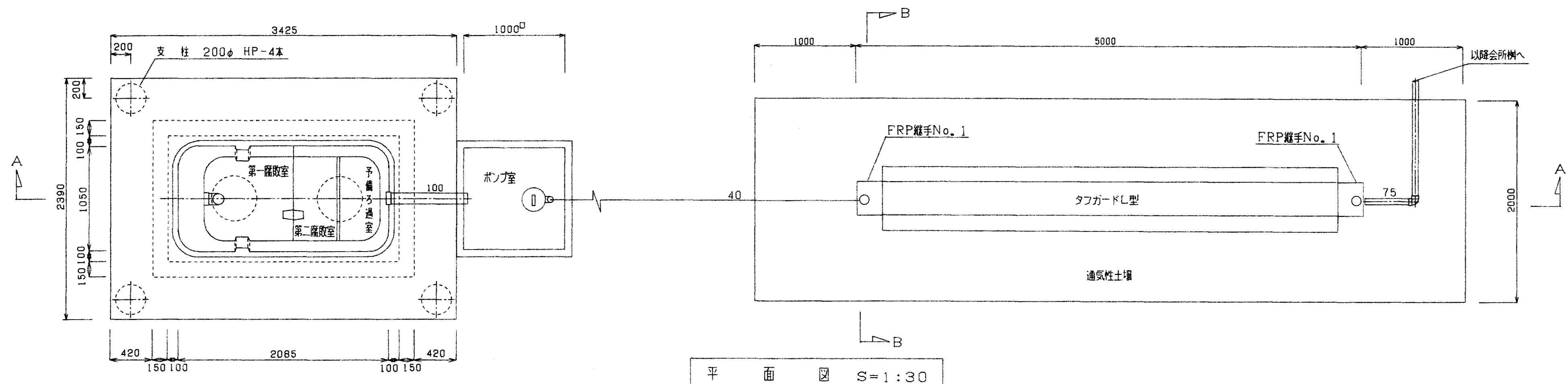
株式会社 エクス・プラン

一級建築士事務所 登録番号 鳥取県第3-214号
株式会社 足立建築設計事務所
境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358
管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足立 浩

検印 担当 作図 作図
5 年 8 月 日
SCALE
S=1/50

工事名 米子保健所犬管理所新築等機械設備工事
図面名 給排水衛生設備

M5 / 10



設計仕様

日平均汚水量	0.5	m³/日
第一隔取室	1.218	m³
第二隔取室	0.754	m³
予備ろ過室	0.239	m³
占有面積	14	m²
タフガードL型	5	m
FRP継手No. 1	2	個
集水管 75φ	5	m
ポンプ室	1000×1000	既製樹使用
排水水中ポンプ	40φX0.03m/minX100VX0.15kW	
自動運転フロート付き		

ステコンクリート	150 Kgf/cm²
躯体コンクリート	210 Kgf/cm²

株式会社 エクス・プラン

一級建築士事務所 登録番号 鳥取県第3-214号
 株式会社 足立建築設計事務所
 境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358
 管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足立 浩

検印 担当 作図 作図
 5年8月日
 SCALE
 S=1/30

工事名 米子保健所犬管理所新築等機械設備工事
 図面名 糞尿浄化槽設備

平成5年

図号

01

コード

180105

巻

M6

M6
10

工事仕様書

1. 工事場所 米子市 西福原
2. 建物概要 構造 R C 1 階 延べ面積 120.48 m².
3. 工事種目

- (1) 大舎等機械設備（建築工事）
 - (1-1) 大房機械設備
 - (1-2) 子犬・箱室
- (2) 追込装置機械設備（建築工事）
 - (2-1) 追込装置
- (3) 安楽死処分設備（電気設備工事）
 - (3-1) 安楽死処分装置
- (4) 電気計装設備（電気設備工事）
 - (4-1) 電気計装設備
- (5) 脱臭機械設備（機械設備工事）
 - (5-1) 脱臭装置
 - (5-2) 付帯装置・ダクト工事

- ・動物の保護及び管理に関する法律
- ・同 鳥取県条例
- ・狂犬病予防法
- ・労働安全衛生法
- ・高圧ガス取締法
- ・公害防止法

1. 共通仕様 (1) 図面、特記仕様書及び現場説明書に記載されていない事項は下記による。

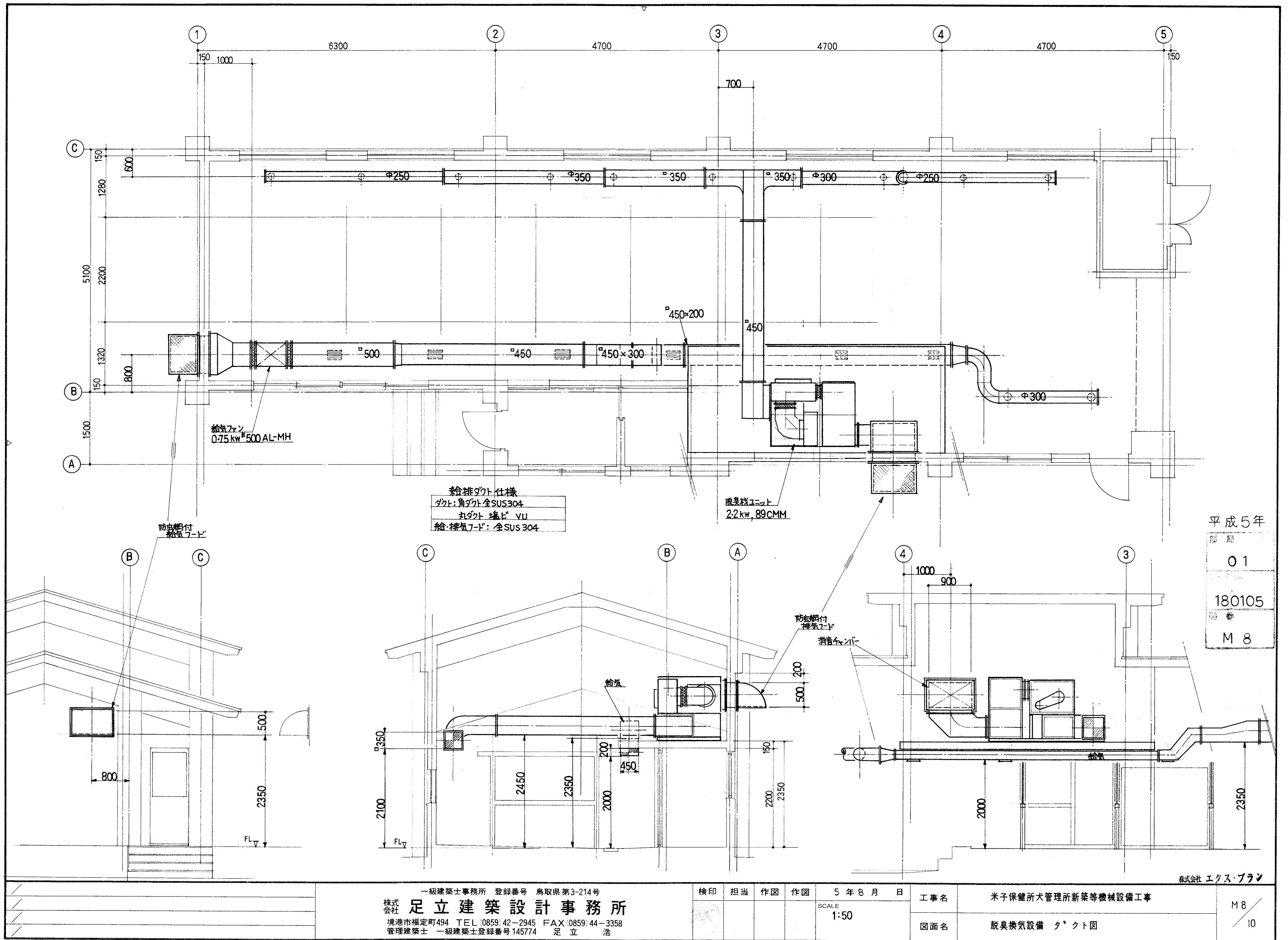
機械設備工事共通仕様書，同 標準図（平成元年版）
電気設備工事共通仕様書，同 標準図（平成元年版）

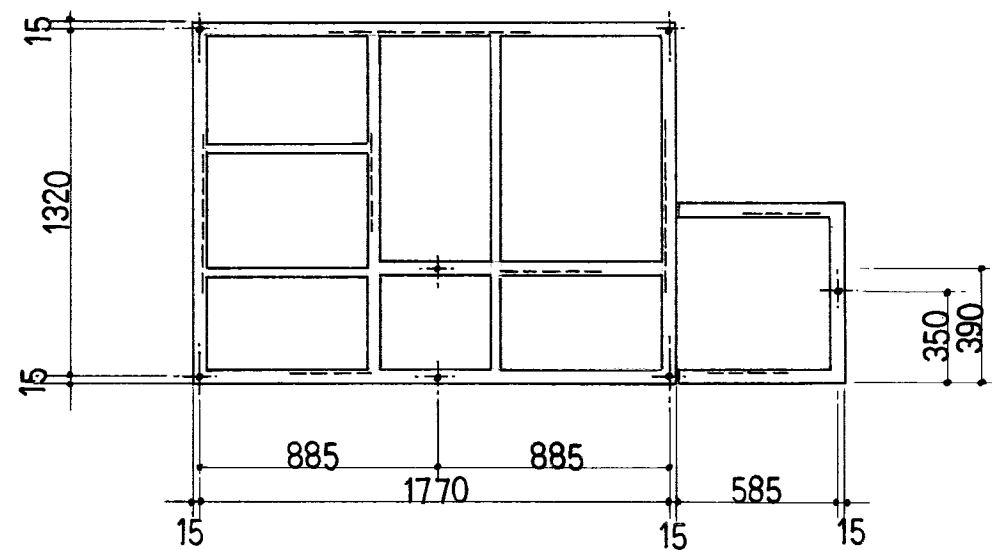
- (2) 運転指導 工事完成後請負者による運転指導を行う。

1 基

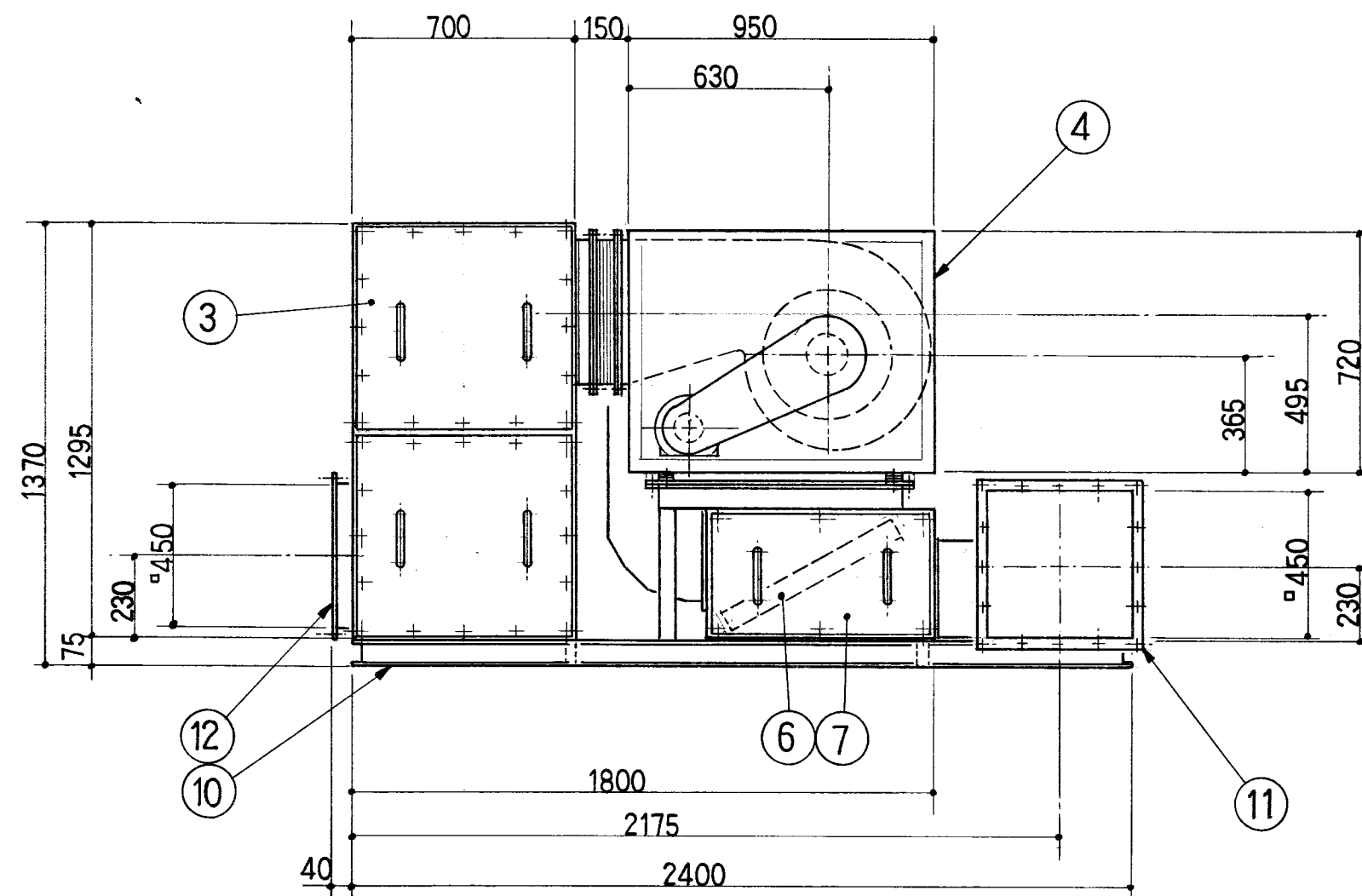
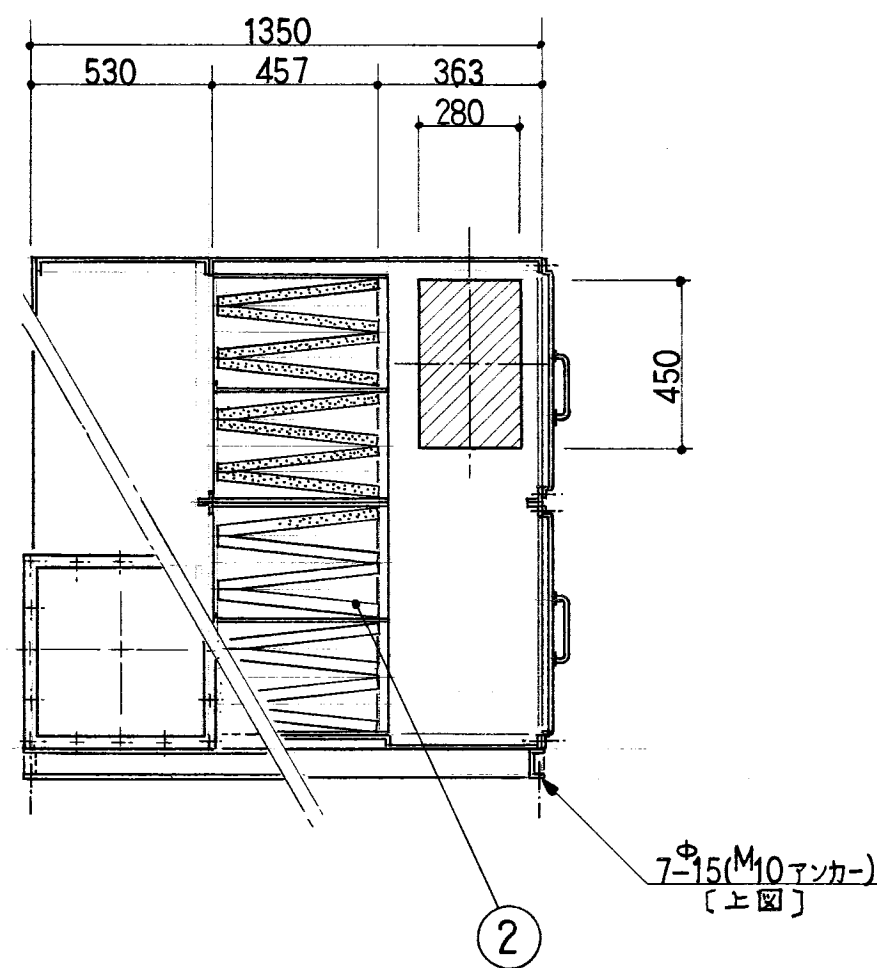
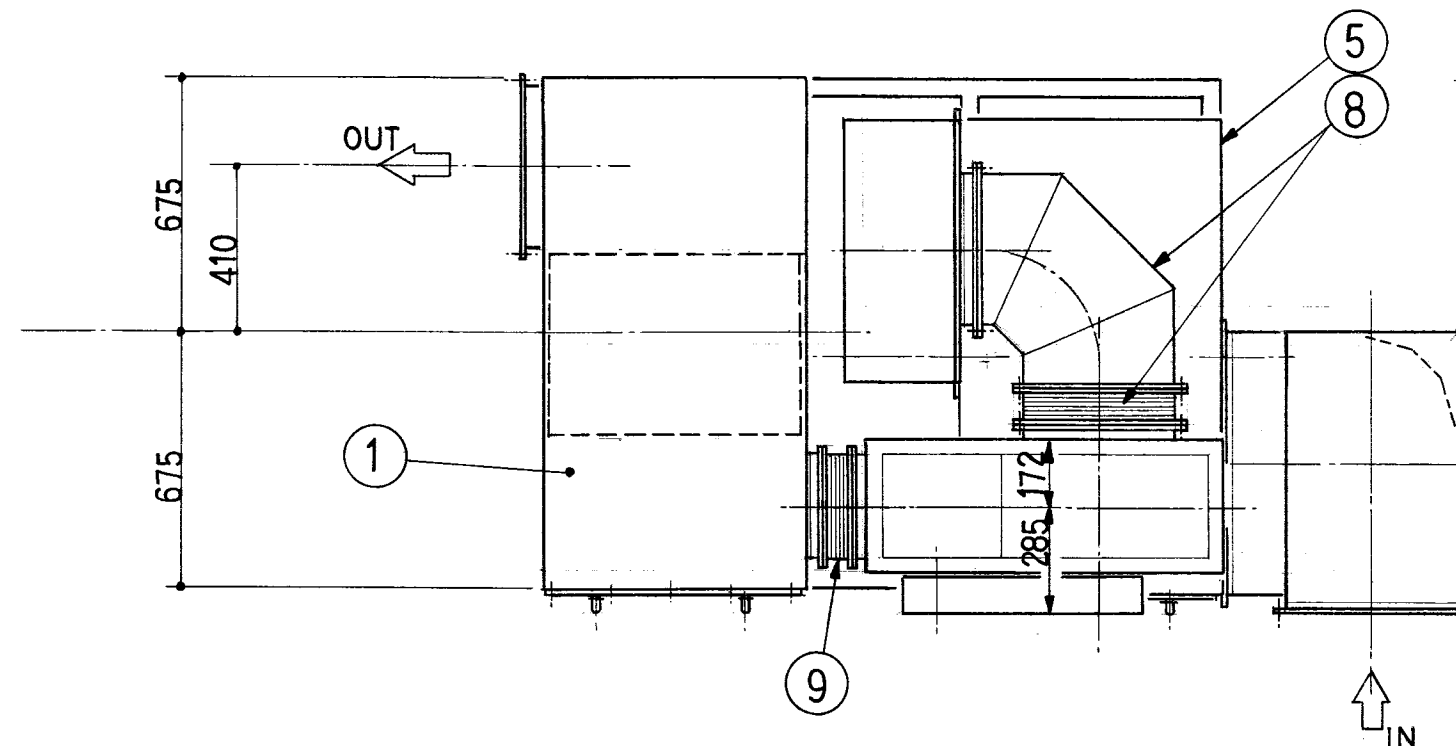
ファン 2.2 Kw, 90 m³/分, 55 mm Aq

盤～ファン間の電気配線は犬房機械と同仕様





アンカーボルト位置



No.	名称	材質規格	個数	記
1	脱臭剤ケーシング	SUS304	1SET	Fe ⁺ 2 L3×30, L3×40
2	脱臭剤エレメント	フィルタータイプ	8ヶス	
3	臭検口	SUS304	2	Fe ⁺ 2
4	排気ファン	2.2 KW	1	#21/2 POS-RHF
5	プレフィルターケーシング	SUS304	1SET	Fe ⁺ 1.5, L3×30
6	プレフィルター	φ610 プラスチック	2	#4003-02
7	臭検口	SUS304	1	
8	ファン入口ダクト	SUS304	1SET	φ400 キャンバス継手共
9	ファン出口継手	キャンバス	1	
10	共通ベース	SS400	1SET	575×40
11	入口フランジ	SUS304	1	L3×30
12	出口フランジ	SUS304	1	L3×30

平成5年

第1号

01

180105

180105

第1号

M9

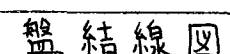
要目性能			
処理風量	20回/時	5340 CMH (89 CMM)	
所要エレメント	φ610×幅457 ×2組 (8ヶス)		
所要静圧	本機 35mmAq	ダクト系 16mmAq	計 51mmAq
ファン	90 m ³ /min	at. 55 mmAq	2.2 kw
本機分重量	(計算)	670 kg	

騒音値 ; 作業通路において 55 dB (ホーン) 以下

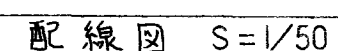
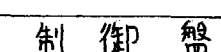
株式会社 エクス・プラン

検印	担当	作図	作図	5 年 8 月 日	工事名	米子保健所大管理所新築等機械設備工事	M 9 / 10
				SCALE 1:20	図面名	脱臭換気設備 脱臭機ユニット	

一級建築士事務所 登録番号 鳥取県 第3-214号
 株式会社 足立建築設計事務所
 境港市福定町494 TEL (0859) 42-2945 FAX (0859) 44-3358
 管理建築士 一級建築士登録番号 145774 足立 浩



No.	名称・品名
1	「豊源」ランプ (白)
2	「松気」ランプ (緑)
3	「停止」ランプ (赤)
4	「排気」ランプ (緑)
5	「停止」ランプ (赤)
6	デジタル カウンタ・タイマ (*1)
7	「給気」押ボタンSW
8	「停止」押ボタンSW
9	「排気」押ボタンSW
10	「停止」押ボタンSW
11	「自動・手動」切替SW



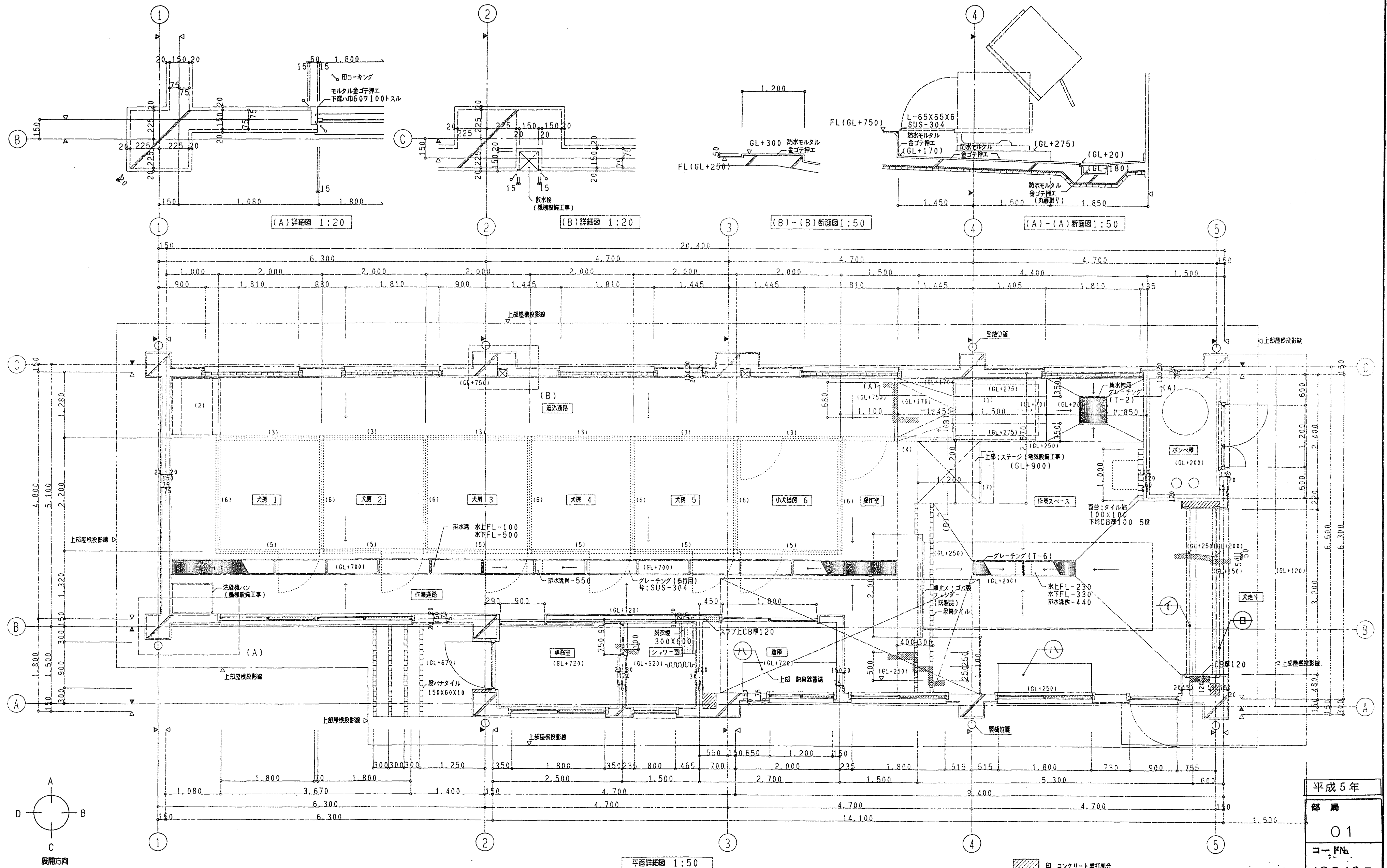
01

180105

M 10

株式会社 エクス・プラン

$$\frac{M10}{10}$$



○ は、設計変更を示す。

イ	軽量電動リモコンシャッター（アルミシャッター）
ロ	重量電動遮音リモコンシャッター
ハ	スチール製棚（1.805×605×1.805）

 印 コンクリート増打部分
 印 CB厚120

建築面積	122.51	m ²
床面積	120.48	m ² (36.44坪)

平成 5 年

局

1

1 - FNa

80 10 5

醫

A - 9

犬管理所後 設計GLは、BM+150

特記なき限りは下記による 特殊設備工事（詳細は、別図に依る）

／	◀ 田 柱芯	(1) 足分堀 (電気設備工事)	(5) 前面可動フェンス (建築工事)
／	◀ 田 壁芯	(2) 刈込機 (建築工事)	(6) 上田フェンス (電気工事)
／	← 田 水勾配	(3) 鉄筋スライドフェンス (電気工事)	(7) 防静電 (電気設備工事)
／		(4) 養生布フェンス (建築工事)	

工事名	米子保健所犬管理所新築等工事
-----	----------------

図面名 (犬管理所棟) 平面図 (設計変更図)

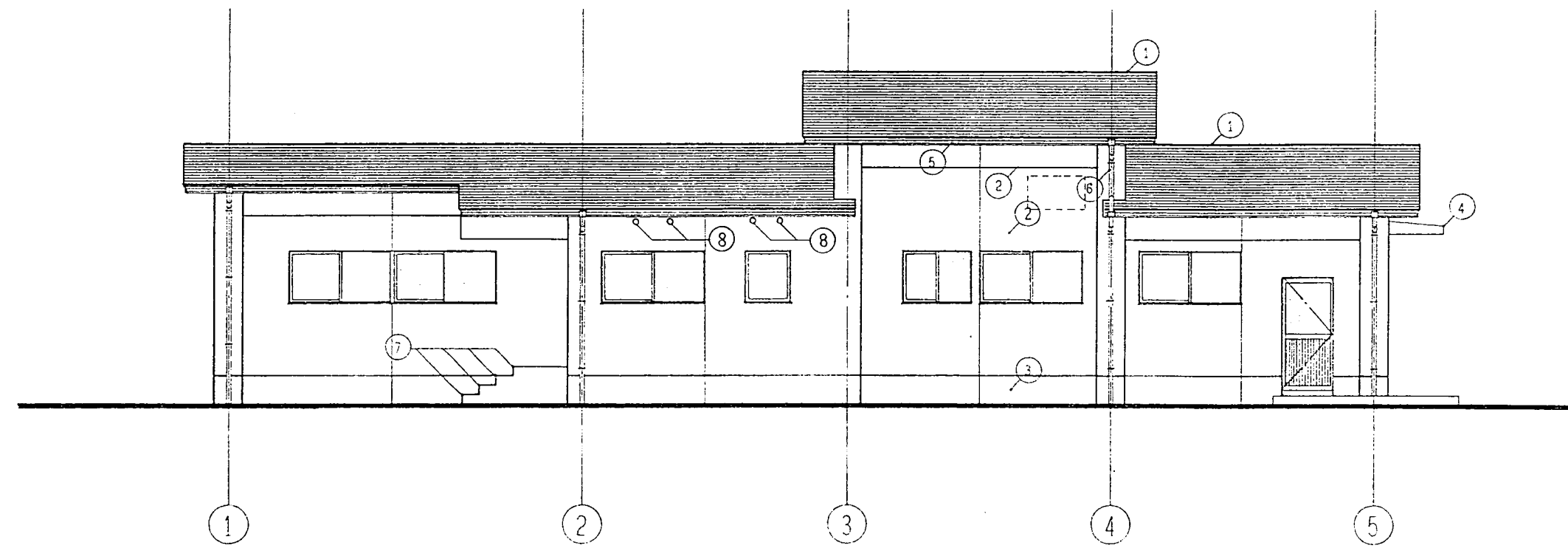
9 /

4 |

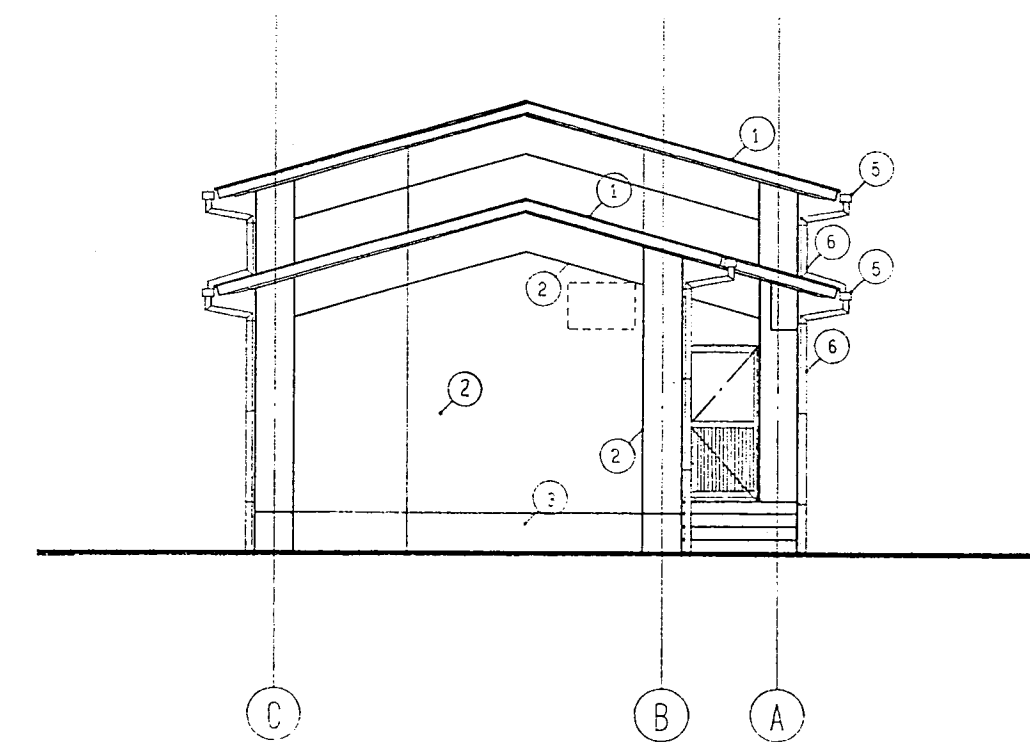
外部仕上

② 複層仕上塗材合成樹脂漆液系 RS 吹付

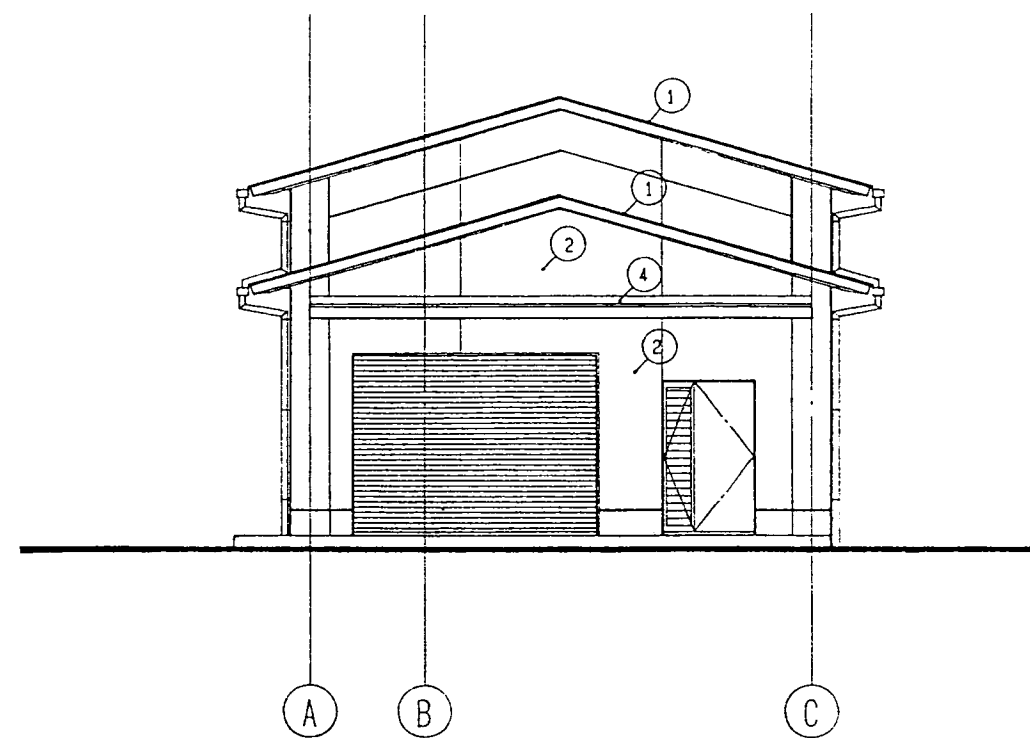
- ① コンクリート金ゴテ押エシ工
 - ② 合板型枠打放シ目地切 外装層付合成樹脂エマルション系吹付
 - ③ 合板型枠打放シ 目地切H=600
 - ④ 防水モルタル金ゴテ押エ
 - ⑤ 盛土120角受金物φ450
 - ⑥ 盛土75ツカミ金物φ1,500
 - ⑦ 瓦ハタイル 150X60X10
 - ⑧ 換気パイプφ50φ 防虫網付
- 白 フード(換気設備工事)開口部及補強筋共建築工事



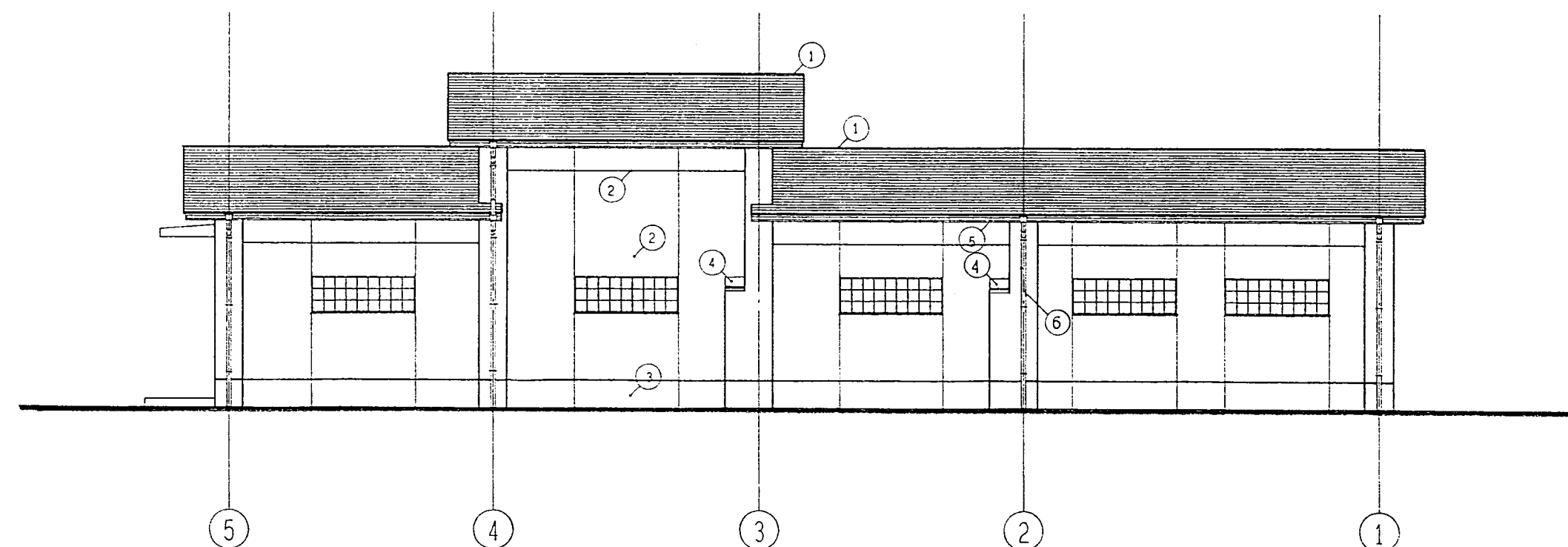
東立面図 1:100



南立面図 1:100



北立面図 1:100



西立面図 1:100

平成5年

部 局

01

コードNo

180105

図 番

A-10

一は、設計変更を示す。

工事名 米子保健所犬管理所新築等工事

図面名 (犬管理所棟) 立面図 (設計変更図)

A 10 / 34